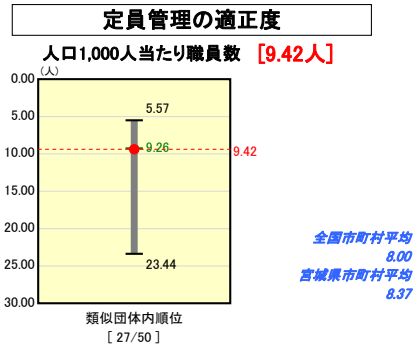
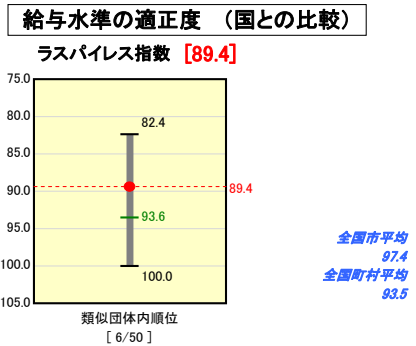
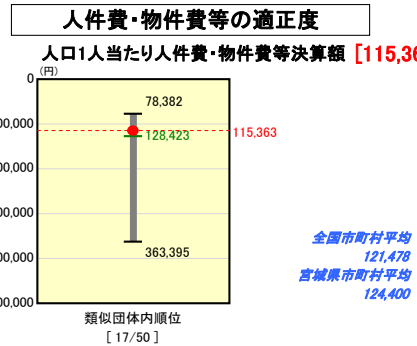
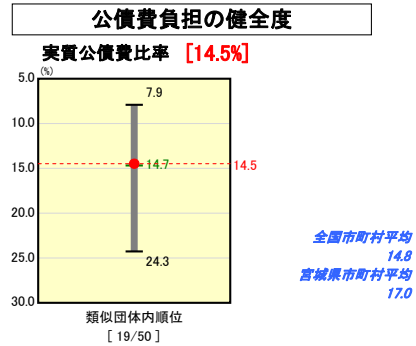
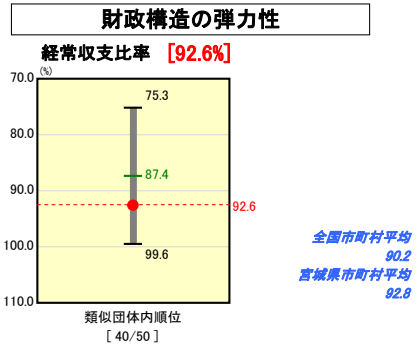
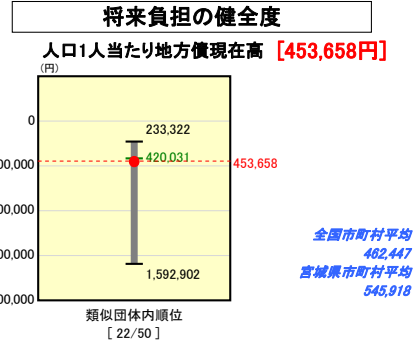
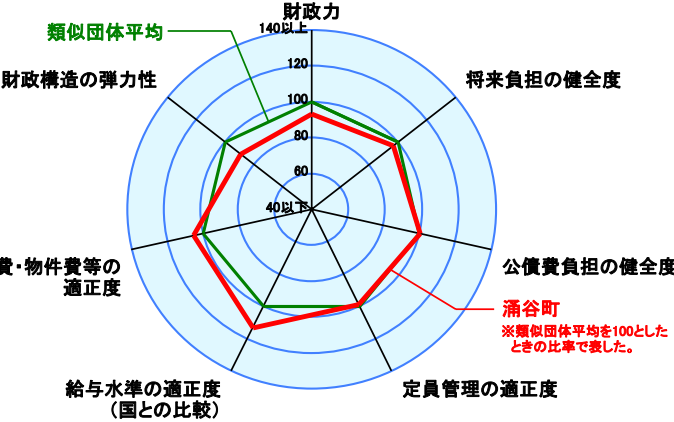
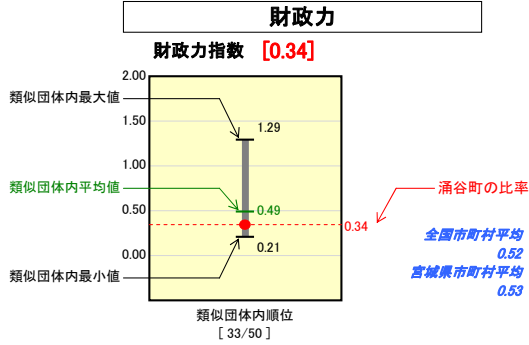


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

宮城県 涌谷町

人	18,687	人(H18.3.31現在)
面	82.08	km ²
積	5,992,656	千円
歳入総額	5,945,246	千円
歳出総額	35,755	千円
実質収支		



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

■財政力指数

・都市部への人口流出や少子高齢化に歯止めがかからない状況の下、税収の減収傾向が続いている。それらの状況を踏まえ、人口流出対策や安定的な税収確保の観点からも、企業誘致等による雇用の確保及び税収につながる産業構造の確立を図り財政基盤の強化に努める。

■経常収支比率

・地方交付税の引き下げや地方税の減収傾向に加え、平成19年度まで公債費の償還が微増していくことから、類似団体と比較し、5.2%高くなっている。地方債の発行を抑制するなど義務的経費の削減に努めるとともに徴収率の向上や各行政サービスについても受益と負担の見直しを図り、経常一般財源の確保に努める。

■人口1人当たりの人件費・物件費等決算額

・類似団体平均と比較し低くなっているが、引き続き、適正な水準を維持するよう努める。

■ラスパイレス指数

・類似団体の中でも低い水準にあるが、引き続き給与の適正化に努める。

■人口1人当たり地方債現在高

・平成15年度をピークに減少しているが、依然、類似団体平均と比較して上回っている。地方債発行の抑制を継続することで、類似団体平均まで引き下げよう努める。

■実質公債費比率

・普通建設事業については、緊急度及び住民の満足度の低い事業は実施を先送りするなど、地方債発行の抑制に努める。

■人口1,000人当たりの職員数

・病院・老人保健施設を抱えているため、類似団体平均と比べ上回っている。事務の効率化等を推進し、退職者の不補充などにより、平成18年度から平成22年度までの5力年で16人の削減(削減率5.1%)を目指す。